

付属推薦入試アンケート

高校3年生が受験の際に面接で聞かれた内容や感想を聞きました。早い段階から受験準備が出来る、他の受験生よりも一歩先んじることが出来ますね。



☆法学部☆

志望理由/目標のきっかけ/資格試験と大学の勉強の両立について/入学後の具体的な勉強方法/ゼミナールについて/入学後、困難な課題に直面した時どのように切り抜けるか聞かれた。そこまで気を張らなくていいが、面接の練習は必須。



☆文理学部☆

志望理由/志望理由のきっかけ/大学で頑張ること/スポーツを通じて学んだこと/このコロナ禍でスポーツがどんな影響を及ぼしたか/志望理由を聞かれ、グループディスカッションで、現代の教育の問題点を話し合った。志望理由書で問題点に触れておくと話しやすい。

☆経済学部☆

志望理由/入学後の学習計画/取得したい資格/高校時代に頑張っていた事(部活)/試問票に書いた最近気になったニュース/アドミッションポリシーについて聞かれた。志望理由は、自分の将来の夢を含めて話すよりやりやすい。

☆商学部☆

志望理由/将来の設計図を何となく考える。事前に面接事項を想定してメモにまとめておく。

☆芸術学部☆

志望動機/これまでやってきた活動/どの作品が一番好きか等を聞かれた。気楽に行った方がいい。凄く緊張するし、準備した50分の1も聞かれない。ただ準備したという心持ちは自信になる。頑張れ!

☆国際関係学部☆

志望理由/きっかけ/大学で何を学びたいか/部活動について少し/勉強と部活は両立できるのか聞かれた。どう言うかではなく何を言うかを決めておく必要がある。

☆危機管理学部☆

志望理由/大学に入るまでの計画/高校生活の活動アピール/学びたい事/得意科目と苦手科目/ゼミナールについて聞かれた。パンフレットをよく読み、ウェブサイトの動画を見ておくと良い。

☆スポーツ科学部☆

志望理由/学びたいこと/高校時代に頑張ったこと/何個コースがあるか/どんなトレーナーになりたいか/前日まで担任の先生や、お世話になっている先生に習う。

☆理工学部☆

志望理由/将来何をしたいか/高校での活動/趣味を聞かれた。自分が行きたい研究室やその部門の知識、教授の名前・顔など、調べておいた方がいい。内容が具体的だと会話が弾む。

☆生産工学部☆

どうやって来たか/趣味/将来について/志望理由/学校生活/豊山について/得意な科目・苦手な科目/口頭試問:解の公式は?メタンの分子式は?/自分の特長とそれを示すエピソード/入学後にどんな研究をしたいか/適性検査のテスト(数学と英語)は記述式なので基礎学のイメージで臨むとびっくりする。2科目、数学と英語。

☆工学部☆

志望理由/志望理由についての細かい質問/高校生活について/小論文が過去と似たような題名なので、将来何がしたいのかを考えておく。

☆医学部☆

志望動機/長所短所/友人をどう思うか/気になるニュース/得意苦手科目について/大学で何をしたいか聞かれた。絶対に受かるという気持ちで対策を行うべき。クレペリン検査は一度練習した方がいい。あと、普段からニュースを見た方がいい。

☆歯学部☆

志望動機/なぜ日大の歯学部か/いつから目指したか/どのような歯科医師を目指しているか/なんのクラブに入りたいか/コロナ期間中自分なりにどんな工夫をしたか/趣味について聞かれた。程よく緊張し、独特な空気を楽しんでね!

☆生物資源科学部☆

高校生活で頑張ったこと/高校生活で思い出に残っていること/志望理由/オープンキャンパスに参加したか聞かれた。とりえず学部について熟知しておくべきだと思います。

☆薬学部☆

座右の銘/薬剤師とは、について聞かれた。コロナの影響からか2つしか質問されなかった。また、過去に聞かれたものではない事を聞かれたのでかなりテンパった。周りは面接に対してめちゃくちゃ準備している真面目だなと思った。



☆短期大学部☆

志望理由/自己PR/得意・不得意教科/最近読んだ本/最近のニュース/学校生活で頑張ったこと/なりた職業/気持ちが大変。

やはりどの学部でも志望理由を聞かれます。また大学で学びたい内容を詳しく聞かれることがあります。自分の学びたいことを決めたら、大学について知る努力を怠らず、大学で学んだことをどのように生かしていくのか、考えたり調べたりして、自ら動いていくように心がけましょう。

【塾口】

大学入学共通テスト 始まる!



昨年度、31年の歴史に幕を閉じた大学入試センター試験に替わり、今年度から大学入学共通テスト(以下、共通テスト)が始まりました。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響に伴う学業の遅れに対応するため、追試験とは別に第2日程が設けられました。

今年度の共通テスト志願者は全体で535,245名(第1日程534,527名・第2日程718名)で昨年度よりも22,454名減少しました。志願者数から見る今年度の特徴としては、既卒生が19,369名減少したことがあげられます。現役生は今年度449,795名志願し2,440名減少しました。本校からは73名が志願し、1月18日(月)の自己採点に32名が参加しました。

今年度の試験では事前に告知されていたように、各科目にて「日常生活の中から課題を発見」するような問題やグラフや写真などの資料を読み取る問題が増加しました。

また、同教科内で平均点が20点以上離れたので、公民(「倫理、政治・経済」を除く)と理科②(地学を除く)で得点調整が行われることが1月22日(金)に大学入試センターより発表されました。それぞれの素点によって、点数が換算されますので、詳細は大学入試センターのHPを参照してください。

コロナ禍ということもあり、特に体調管理に気を付けて一般入試に向かいましょう!

教科	科目	平均点	教科	科目	平均点
国語	国語	116.05	数学①	数学Ⅰ	39.54
	世界史A	46.97		数学ⅠA	59.2
地理歴史	世界史B	65.79	数学②	数学Ⅱ	40.62
	日本史A	50.16		数学ⅡB	62.85
	日本史B	66.06	理科①	物理基礎	38.12
	地理A	60.88		化学基礎	25.6
	地理B	62.52		生物基礎	30.17
公民	現代社会	54.34	理科②	物理	58.89
	倫理	71.76		化学	52.8
	政治・経済	51.32	生物	73.14	
	倫理、政経	69.18	英語	リーディング	60.35
				リスニング	57.23

大学入学共通テスト 平均点 (1月20日 中間集計)

※ 一部、掲載していない科目もあります



【鈴木鷹】

高2小論文講演会

1月13日(水)3・4時間目に、志望理由書の書き方についての講演会と小論文テストを実施しました。

志望理由書の書き方において、まず心掛けるべきことは「**誰にでも書けるものは書かない**」ということです。以下の3点を心がけると意欲を感じられる志望理由書となります。

- ①パンフレット等の引用ばかり書かない。
- ②その学科で学びたい、**きっかけ**や**具体的な学習内容**を書く。
- ③いま**努力していること**、**オープンキャンパス(オンライン含む)で感じたこと**を書く。

今回添削されたものをもとに、2月17日(水)にリライト(書き直し)を行います。よりよい志望理由書を書けるように準備をしておきましょう。
【金久保】



お知らせ

 今年度も高2の4月、高3の4月および9月に実施する基礎学力到達度テストの過去問題集を校内にて販売することになりました。1月27日(水)に希望冊数の予備調査を実施し、2月15日(月)～17日(水)に販売する予定です。販売価格は、高2の4月版(3科)が3,500円で、高3の4月/9月版が1教科1,800円、英語のみが2,000円です。2月上旬に「お知らせ」を出しますが、校内で購入すると消費税分がお安くなります。

 前号のCompassでお知らせした3月15日(月)予定の「高2社会人セミナー」ですが、緊急事態宣言や昨今の感染者状況を踏まえ校内実施を中止します。つきましては、Zoomを利用した形式に変更したいと思いますので、2月中旬にあらためてご案内します。したがって、当日は午前中、自宅で2講座に参加してもらいますので、他の予定を入れないようにしよう。

2月の進路行事

2月5日(金) 日大チャレンジ特別進学模試 (高1・2)	月
2月6日(土) 河合塾全統記述模試提出 (高1・2特進)	日
2月17日(水) 小論文テスト② リライト (高1・2)	日直

 2月5日(金)の日大チャレンジ特別進学模試は、高1・高2が対象となります。試験範囲等はCompass1月号に掲載しました。高1は午前中3科目のテストで、高2は終日テスト(14:05終了)で、地歴公民または理科1科目の初めての実力テストになります。4月・9月の基礎学力到達度テストの模試になるので、スタディサプリなどを利用してしっかり準備して臨むこと。日程は下記のようになります。

高 1		高 2	
朝礼・原票記入	8:25～ 8:45	朝礼・原票記入	8:25～ 8:45
国語 (60分)	8:55～ 9:55	国語 (60分)	8:55～ 9:55
数学 (60分)	10:10～11:10	英語 (60分)	10:10～11:10
英語 (60分)	11:25～12:25	数学 (60分)	11:25～12:25
午後授業なし		理・社 (60分)	13:05～14:05

 2月6日(土)は河合塾全統記述模試の提出になっています。高1・高2の特進クラス対象で、コロナ禍のため自宅受験となりました。問題等は、1月27日(水)に配布予定です。「国公立大・難関私大」の記述・論述対策となるので真剣に受験しよう。

評定平均値とは？

いきなりですが、「評定平均値」って知っていますか？一度くらい聞いたことはあっても、その平均の出し方やどういった場面で使うことになるかを正しく知らない人のほうが多いと思います。評定平均値は、大学入試の推薦要件になっていたり、一般入試の得点に加算されたりするので、ここでしっかりと理解しておきましょう。

(1)評定平均値の求め方

「評定平均値」を求めるための「評定」は、本校の場合、年度末の通知表で知ることができます。「評定平均値」は、高校で履修した全科目の評定を合計し、その科目数で割ることで求めることができます。注意すべき点は、高3だけの評定ではなく**高1から高3までの履修したすべての科目を使う**ということです。それでは、以下でシミュレーションをしてみたいと思います。

高1では、日本史Aを選択して次のような成績だったとします。なお、科目名は略称で表記しています。

科目名	国	世史A	日史A	現社	数学I	数学A	物理基	化学基	生物基	体育	コ英I	英表I	社情
評定	4	4	4	4	4	3	4	3	3	4	3	3	3

評定を合計すると「46」です。これを科目数の「13」で割ります。 $46 \div 13 = 3.53\dots$ よって、高1での評定平均値は「**3.5**」となります。

高2では、文系進学クラスに在籍し、地歴公民は日本史B、芸術は美術Iを選択して次のような成績だったとします。

科目名	現文B	古典B	日史B	数学II	数学B	体育	保健	美術I	コ英II	英表II	家庭基	社情
評定	5	4	4	5	5	5	5	4	3	3	4	4

評定を合計すると「51」です。これを科目数の「12」で割ります。 $51 \div 12 = 4.25$ よって、高2での評定平均値は「**4.3**」となります。

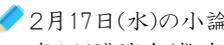
高1では「3.5」だった評定平均値が、高2では「4.3」となりました。しかし！**評定平均値は履修したすべての科目を使って求めます**から、高2までの評定平均値は…

高1と高2の評定の合計「 $46 + 51 = 97$ 」を高1と高2の科目数の合計「 $13 + 12 = 25$ 」で割ります。 $97 \div 25 = 3.88$ よって、高2までの評定平均値は「**3.9**」となります。

評定平均値は思った以上に上がりにくいということを理解してもらえたとでしょうか。高1から地道に努力しなければ評定平均値を上げることは難しいのです。ちなみに、上記の生徒は高3でオール5をとったとしても、評定平均は「**4.3**」までしか上がりません。

付属推薦の付属特別選抜や指定校推薦では、前述の評定平均を出願要件にしている場合がほとんどです。したがって、高1からコツコツ努力し評定平均値を上げることができれば、進路選択の幅も広がっていくのです。また、履修科目や特定科目の評定平均値を要件としている場合もあるので、注意が必要です。

【川原】

 2月17日(水)の小論文テスト②は、3・4時間目での実施になります。高1が講演会(教室でモニター)+テスト、高2が2時間とも志望理由書になります。今回はリライトですので、添削された答案を見て、よりベターなものを書けるように準備しておこう。

今年度、高3の推薦入試では、志望理由書を事前に書いて送付し、Zoomで面接というケースも多くあり、また、他校では指定校なのに作文が満足に書けず5人受験して全員が不合格となったという話もありました。ですから、本番を想定して今からしっかりと書けるように練習しておくことに意味があるのです。

【伊藤秀】

次回3月号は、3月1日(月)発行予定です